

平成 31 年度

「ハイパースムーズ東京」第 1 回幹事会
議事録

日時 平成 31 年 4 月 11 日（木）午後 4 時から

場所 都庁第一本庁舎北塔 34 階 34A 会議室

1 開会

○都民安全推進本部 池野谷交通安全課長

ただいまから「ハイパースムーズ東京」の幹事会を開催いたします。本日の司会を務めさせていただきます、都民安全推進本部交通安全課長、池野谷でございます。どうぞよろしくお願いたします。

平成 28 年度から 5 か年計画で取り組んでおりますハイパースムーズ東京でございますが、来年には東京オリンピック・パラリンピックを控え、都内の渋滞への関心は益々高まっていくことが予想されます。残り 1 年、皆様と連携し、さらなる成果を挙げていきたいと考えておりますので、引き続きのご協力をよろしくお願いたします。

本日は、警視庁、東京国道事務所及び東京都の関係する皆様にお集まりいただきました。新年度となりまして新たに幹事となられた方もいらっしゃいますので、お一人ずつご紹介すべきところですが、お手元に配付の委員名簿、席次表にかえさせていただきますと存じます。どうぞよろしくお願いたします。

本日の会議でございますが、公開にて行わせていただいております。また、議事録についても、後日東京都のホームページで公表させていただきますので、あらかじめご了承いただきたいと存じます。

議事に入る前に、人事異動等によりメンバーが代わっておりますので、「ハイパースムーズ東京」事業について、事務局から簡単に説明させていただきます。

○事務局

それでは、事務局から「ハイパースムーズ東京」事業の概要についてご説明いたします。「ハイパースムーズ東京」事業は、平成 20 年度から平成 27 年度まで実施いたしました「ハイパースムーズ作戦」の実績を踏まえ、I T S 技術等を活用した即効性のある渋滞対策として、2016（平成 28）年度から 2020（令和 2）年度までの 5 か年計画で実施する事業です。

旧事業との違いにつきましては、対策を実施する対象を前作戦の「区部の主要 30 路線」から「首都圏渋滞ボトルネック対策協議会で指定するボトルネック交差点」としたこと、対象地域を区部から多摩地域にも拡大したこと、プローブ情報を積極的に活用していくことなどがございます。

対策箇所としましては、首都圏渋滞ボトルネック対策協議会において東京都の主要渋滞箇所が 433 箇所指定されておりまして、このうち、踏切や道路整備計画等のハード対策箇所を除きますと 292 箇所になります。ハイパースムーズ東京としては、その中から効果が見込まれる 100 箇所程度に対策を講じていくこととしております。

対策の具体的内容につきましては、交差点対策としましては、信号制御の高度化・最適化、交差点改良、交通情報板の整備などがあり、周辺対策としましては、P T P S の導入路線の拡大や荷さばき可能駐車場の拡大、客待ちタクシーの待機列解消対策などがございます。

事業費といたしましては、5 年で総額 14 億円を予定しております。

都民安全推進本部長を会長とした「ハイパースムーズ東京推進会議」を設置し、関係機関が事業計画や事業内容・方法等を協議し、連携して事業を推進しているところでございます。

説明については以上です。

2 議題

（1）平成 30 年度事業実績

○都民安全推進本部 池野谷交通安全課長

それでは、お手元の会議次第により議事を進めてまいりたいと思います。議題（１）の「平成30年度事業実績」について、各局から説明をお願いします。

では、東京国道事務所の方から説明をお願いします。

○国土交通省東京国道事務所 五味交通対策課長

30年度「ハイパースムーズ東京」の事業実績ですが、東京国道事務所としては3つの交差点改良を登録させていただきました。1点目は国道6号金町三丁目交差点、2点目は国道357号辰巳交差点、3点目は国道254号池袋六ツ谷又陸橋交差点になります。

このうち金町三丁目については当初工事の予定でしたが、京成金町線の線路が付近にある交差点であり、現在関係機関と協議中でありまして、工事に至っておりません。引き続き今年度協議を行っていきたいという考えでございます。

2点目、辰巳交差点につきましては、昨年5月25日に交差点改良ということで供用開始をさせて頂いております。

3点目、池袋六ツ又陸橋交差点につきましても昨年度中に工事に着手する予定でしたが、関係機関との協議を進めて昨年度協議が完了しましたので、31年度に工事に着手したいと考えてございます。

以上です。

○都民安全推進本部 池野谷交通安全課長

続きまして、警視庁をお願いします。

○警視庁交通部交通規制課 椎名管理官

警視庁が担当しております事業が大きく分けて二つございます。信号制御の高度化・最適化と、交通情報板の整備でございます。

一つ目の信号制御の高度化・最適化については、路線対策と地点対策に分けられます。路線対策である需要予測信号制御とリアルタイム信号制御は、車両感知器で交差点に到着する車の量を把握または予測して青時間等を制御する信号制御でございます。地点対策である右折感応制御の対策は、右折する車の量を把握して右折の青時間を調整する信号制御でございます。

ご覧の表の中の需要予測信号制御とリアルタイム信号制御は、1の（1）甲州街道と（2）町田街道でございます。対象交差点はそれぞれ、小金井街道入口・府中寿町一丁目・国立インター入口、町田街道については東浅川交差点でございます。

右折感応制御は、1の（3）の青山通りの表参道、第一京浜の札の辻、環七通りの鹿浜、北本通りの宮堀の4箇所の交差点に実施したところでございます。

二つ目の交通情報板の整備については、渋滞箇所の迂回誘導のため、情報提供を行う路線対策でございます。ご覧の表の中で、中山道上り対策として板橋区東坂下、環七通り内回りの対策として江戸川区中葛西八丁目、小金井街道南行き対策として清瀬市上清戸一丁目にて交通情報板の整備を行いました。

以上です。

○都民安全推進本部 池野谷交通安全課長

続きまして、都市整備局お願いします。

○都市整備局 江水交通計画調整担当課長

都市整備局では、大きく分けて二つあります。客待ちタクシーの待機列解消対策と路上荷捌き対策です。

一つ目、1（1）客待ちタクシーの待機列解消対策ですが、こちらは委託検討の方に出しております、この中で、都内の主要駅のタクシー待機列の実態調査を行っております。前回調査は5年前で時間も経っているということで、全25箇所を確認しています。②、その25箇所のうち、2箇所、具体的には銀座地区と上野駅前はまだ課題としてあるというところで、その対策検討を行っているところです。それ以外の所では概ね特に影響はないと思っております。③、過年度のショットガン対策の実施箇所の事後調査ということで、ショットガン、各地に待機場所を作って送り出すということですが、町田、池袋、六本木、銀座の4箇所ございまして、導入効果のある状況です。

（2）交詢社通り対策でございまして、これは先程の銀座になりますが、銀座地区はタクシーが集中する夜の10時から1時までタクシー乗り場以外の乗降は禁止されておまして、そこに入れないうタクシーが外側の交詢社通りに、お客さんが出てくる時間を狙って夜の11時くらいから待機して待つような状況があります。こちらについては、近くに一昨年に出来たGINZA SIXという再開発ビルの中にバスの乗降場が整備されておまして、そこが夜は使われていないということで、そこにタクシーを入れてショットガンみたいな形のものを入れたら解消できるのではないかという検討を地元区等と昨年度から進めているところですが、もう少し状況を確認したいということで、また再開発のところとの調整も必要ということで、今年度も様子を見るということで実証実験は見送らせていただいております。

（3）銀座ショットガンシステム運用支援ですが、こちらは、年に2回開催されます協議会に参加させていただいてかつ運用の支援を行わせていただいております。

二つ目が、2の路上荷捌き対策です。こちらはコインパーキングの事業者にご協力をいただきまして、既存のコインパーキングに荷捌きスペースを確保していく取り組みですが、昨年度末で680場、7600台程の荷捌きスペースを確保しているとのことでした。

以上になります。

○都民安全推進本部 池野谷交通安全課長

続きまして、建設局お願いします。

○建設局 水飼安全施設課長

建設局では平成30年度に二つの工事を予定していましたが、結果として不調等によって予算は執行できていない状況です。

まず、1番の六本木六丁目の交差点ですが、これは環状3号線からの右左折車と六本木通りの直進車によって慢性的に渋滞が発生している場所です。六本木通りの本線と首都高の高架下の車線が構造的に分離されており、そこが更に相互通行になっていることで、車が戸惑う状況が見られ、それによって後続車への速度低下を招いております。そこを相互通行から右折専用車線のみに変更することで、これまで設計等を進めてきたところです。昨年11月に起工して12月に契約予定でしたが、契約不調となりました。その後、再度発注し、渋滞

対策工事は進めております。

2番の千住曙町の交差点ですが、こちらは川の手通りと墨堤通りの交差点になります。

ここは朝夕に荒川を渡って直進する車と、そこから交差点を右折する車が多く、直進と右折の混在によって走行を阻害している状況があります。右折部分の滞留長を延長して走行車線の改善を図ることにしておりますが、工事の施工について関係機関と協議が整っていない状況で、昨年度の発注は断念しました。今年度も引き続き対策を検討していて、規模を縮小するということも含めて、できる対応を模索しているところです。

以上です。

○都民安全推進本部 池野谷交通安全課長

最後に、当本部からご説明いたします。お願いします。

○事務局

都民安全推進本部の事業実績についてご説明いたします。

一点目は、交差点現況調査でございます。平成31年度以降に実施する候補箇所を中心に、34箇所のボトルネック交差点について現況調査を行いました。6月に調査を行い、その報告書を関係局に共有させていただいております。

二点目のプローブ情報の活用でございますが、建設局からお借りしたプローブ情報を、当本部で導入いたしました「プロタナス」という解析ソフトウェアで分析し、対策箇所の検討に活用するとともに、今後ハイパースムーズ東京事業を検証するにあたり、どういった検証方法が適しているかなどの検討に活用いたしました。

三点目は、広報普及啓発でございます。対象に応じた効果的な広報活動に努めるとともに、渋滞の多い12月と3月に啓発を強化し、ラジオCM放送や大型街頭ビジョンによる動画放映、雑誌やバスなどの媒体を活用した広告掲載、そして関係機関との連携によるイベントによる普及啓発を実施したところでございます。

続きまして、資料2をご覧ください。

各局の皆様からご説明いただいたものをまとめまして、平成30年度における実績として対策を講じたボトルネック交差点の一覧としたものです。対策実施数としては、12の対策を行い、直接対策箇所、寄与箇所を合わせますと計39箇所のボトルネック交差点に対策を講じた形になります。現事業内において重複している箇所を除きますと、累計77箇所に対策を講じたこととなります。

以上でございます。

○都民安全推進本部 池野谷交通安全課長

これまでの説明に対して、ご意見、ご質問等がございましたら、お願いします。

(「なし」の声あり)

(2) 平成31年度事業計画

○都民安全推進本部 池野谷交通安全課長

続きまして、議題(2)、「平成31年度事業計画」について、各局等からのご説明をお願いします。初めに、東京国道事務所の方からお願いいたします。

○国土交通省東京国道事務所 五味交通対策課長

31年度の事業計画について説明させていただきます。東京国道事務所では、交差点改良ということで、二つの交差点の実施を予定しております。

一つ目が国道254号池袋六ツ又陸橋交差点、二つ目も同じく254号の熊野町交差点でございます。池袋六ツ又陸橋については、先ほど30年度の事業実績のところでも申し上げましたが、協議が終わりましたので、第3四半期から工事に着工すべく今後発注手続き等をしていきたいと考えております。内容としては、備考欄に書いてございますが、まず交差点のコンパクト化、巻き込み前出し、それと区道の取付け位置の変更、これは流入部と流出部が別々のセパレートタイプの区道になっておりますがここを一体化するというところで正常化を図るという計画でございます。それと、路面標示・導流帯を変更することによって走行の安定性を確保する為の対策ということでございます。

熊野町交差点につきましても、今年度関係機関との協議を実施しまして、下期からの工事着手を考えてございます。対策内容につきましては、同様に、交差点のコンパクト化、横断歩道・停止線の前出しを考えてございます。それから、本線上り線側の右折による交通の障害がありましたので、右折の滞留長の延伸をして、渋滞の対策に努めたいと考えてございます。

説明は以上です。

○都民安全推進本部 池野谷交通安全課長

続きまして、警視庁お願いいたします。

○警視庁交通部交通規制課 椎名管理官

それでは、31年度の事業計画をご説明いたします。事業の内容は、30年度事業と同様大きく分けて二つ、信号制御の高度化・最適化と交通情報板の整備です。

一つ目の信号制御の高度化・最適化については、路線対策である需要予測信号制御とリアルタイム信号制御は、(1)鎌倉街道の乞田新大橋交差点と(2)芋窪街道の桜街道交差点、(3)新府中街道の西原一丁目と仮称ですが府中病院西交差点でございます。右折等感応制御については、鶯谷駅前交差点、門前仲町交差点、国立インター入口交差点、町田街道入口交差点の4箇所を実施する予定でございます。

二つ目の交通情報板の整備ですが、(1)環八通りの外回り対策で世田谷区南烏山一丁目、(2)(3)は同じ名称で大田区の羽田空港三丁目となっておりますが、どちらも海岸通りの上り対策で、情報板の位置として北側と南側が近接している為このような表記となっております。(4)湾岸道路の東行き対策ということで品川区の京浜島二丁目交通情報板の設置という内容でございます。

以上です。

○都民安全推進本部 池野谷交通安全課長

続きまして、都市整備局お願いいたします。

○都市整備局 江水交通計画調整担当課長

都市整備局の31年度の事業計画について説明させていただきます。対策としては、昨年度と同じく大きく分けて二つございまして、客待ちタクシー待機列の解消と路上荷捌き対策でございます。

1 (1) の対策客待ちタクシーについては、昨年と同様調査検討委託を考えておりました、先程出ました銀座地区の実証実験ということで、一昨年・昨年度と同様の状況が出ているということで、地元中央区、タクシーセンターと協議を進めながら、繁忙期の12月にできる形で調整を進めていきたいと考えてございます。(2) 上野駅の対策ということで、上野駅正面玄関にタクシー乗り場がございますが、駅の構造からまっすぐ行くとタクシー乗り場でない所にタクシーが止まっています、そこからだと昭和通りの都心方向に行きやすいということでそちらで乗るといった状況がございますので、案内看板等によって正規の位置にもっていく形でこの待機列を無くしたいと考えてございます。(3) 銀座ショットガンについてはまた協議会に参加ということで進めていきたいということ、2の路上荷捌き対策についても引き続き関係者と連携して取り組んでいきたいと考えております。

以上になります。

○都民安全推進本部 池野谷交通安全課長

続きまして、建設局をお願いします。

○建設局 水飼安全施設課長

31年度は3箇所を予定しております。

一つ目は、六本木交差点ということで、六本木交差点の駐停車車両が交通容量の低下による渋滞の原因となっており、平成16年度に一度赤系舗装の設置ということで対策を講じていますが、それから10年以上経過して大分薄れてきているということで、再明示を予定しております。

二つ目ですが、神宮前一丁目の交差点においても対策から15年くらい経過して薄れてきたということで、赤系舗装の再明示をしたいと考えております。

三つ目は、新宿五丁目交差点ほか4箇所ということで、ここについてはスムーズ東京21というタイミングの時に、赤系舗装と駐停車禁止の看板の設置をこれまでやってきましたが、更に駐停車禁止の周知を図るという観点からその看板の設置を予定しているという形になります。

説明は以上です。

○都民安全推進本部 池野谷交通安全課長

では、当本部から説明をお願いします。

○事務局

都民安全推進本部の事業計画についてご説明いたします。

一点目は、プローブ情報の活用でございます。

平成29年度のプローブ情報に基づき、プロタナスを活用した平成28年度事業の分析を行い、検証方法の検討を行っているところですが、今年度につきましても、平成30年度のプローブ情報が入手でき次第、分析を行っていく予定です。

二点目の効果検証及び調査についてですが、プロタナスを活用した分析結果を踏まえ、必要箇所の補足的な調査を考えております。また、関係機関や有識者の意見を聞きながら、最新情報技術を活用した渋滞対策等について検討・調査を行う予定です。

三点目、広報普及啓発でございます。昨年度は渋滞の多い12月と3月に集中的に行ったのですが、今年度は、来年に控えております東京オリンピック・パラリンピック競技大会のちょうど1年前に当たる8月と渋滞の多い12月に啓発を強化してまいります。手法といたしましては、昨年度と同様、交通安全イベント等と連携した啓発やラジオCM、動画の放映などを行うほか、ラッピングバスや雑誌広告等による広報を行ってまいりたいと考えております。

続きまして、資料4をご覧ください。

以上の各局の皆様の事業計画をまとめた平成31年度の対策予定箇所一覧でございます。対策の実施数としては15でございますが、直接の実施箇所が8箇所、周辺の対策によりボトルネック交差点の交通の流れに寄与している箇所が22箇所ということで、計30箇所に対策を実施できることとなります。これまでの累計としましては、右下の表のとおり、事業内での重複を除きますと平成31年度までで90箇所に対策を講じることとなります。

以上でございます。

○都民安全推進本部 池野谷交通安全課長

31年度事業計画についてのただいまの説明に対しまして、ご意見、ご質問がございましたら、お願いします。

(「なし」の声あり)

(3) 平成31年度予算

○都民安全推進本部 池野谷交通安全課長

それでは、続きまして議題の(3)、「平成31年度予算」について、事務局からご説明いたします。

○事務局

ハイパースムーズ東京としまして、平成31年度予算は記載のとおりでございます。合計で約2億2500万円、平成30年度予算と比べまして約1600万円の増という形になっております。都民安全推進本部は、現況調査が昨年度で終わった関係で減、警視庁で広域交通情報板を新たに設置していただく分で増、トータル1600万円ほどの増となります。

以上になります。

○都民安全推進本部 池野谷交通安全課長

今の説明に対しまして、ご意見、ご質問はございますでしょうか。

(「なし」の声あり)

○都民安全推進本部 池野谷交通安全課長

議題は以上で終了ですが、全体を通して何かご意見等がございましたら、ご発言ください。

無いようでしたら、(1)から(3)までの3件の議題を推進会議の議題とすることとしたいと思います。

3 その他

○都民安全推進本部 池野谷交通安全課長

続いて、次第3に「その他」について事務局より連絡事項等ありますか。

○事務局

推進会議についてのご連絡をさせていただきます。

4月24日(水)午前11時から、都庁第一本庁舎42階の会議室フロア、特別会議室Bで開催する予定でございます。開催通知につきましては別途お送りいたしますので、よろしくお願いたします。当日の会議は本日も同様、ペーパーレスにより公開の形で行う予定ですのでよろしくお願いたします。

以上でございます。

○都民安全推進本部 池野谷交通安全課長

質問等がなければ、以上で幹事会は終了となりますが、よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

4 閉会

○都民安全推進本部 池野谷交通安全課長

以上でハイパースムーズ東京の幹事会を終了させていただきます。どうもありがとうございました。